

資料に親しむ会 令和6年度第4回

「日露戦争と京都府」

京都府立京都学・歴彩館職員が「日露戦争と京都府」を、下記のとおり開催しました。

記

- 日 時 令和6年7月17日（水）午後2時30分～3時30分
- 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 小ホール
- 参加者数 60名
- 内 容 今年で120年が経過する日露戦争について、行政文書「日露戦役一件」「京都府日露時局記事」の記録から、開戦から終戦後までの京都府内の人々の動向について時系列で紹介した。
- 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）
 - ・たいへん興味深い内容で、当時の人々の動向が見えました。
 - ・銃後社会の事情の一端が窺えて興味深かったです。
 - ・戦時のリアルな社会情勢が、行政文書として残された史料から理解できました。
 - ・戦争に関してめずらしい切り口で整理してあって興味深かったです。
 - ・舞鶴があることで多少は特殊なケースもあるかもしれませんが、一地方自治体の戦時下の情報が、一定の温度を保ってしみじみと伝わってきました。

（講座の様子）

